

09年12月17日
公共政策 石田晋也

事例研究「資本市場と公共政策」(09年度冬学期)履修生への連絡

新年1月20日(水)の授業は、これまでの授業を踏まえたリーディングディスカッションを予定していますが、具体的な進め方として、当日、5～6名の学生に、一人当たり大体10分程度で報告をしてもらい、それに基づいてディスカッションにしたいと思えます。

ついては、当日の報告者を募りますので、希望者は1月5日(火)17時までに、石田にメールで申し出て下さい。(ishida@pp.u-tokyo.ac.jp)。その際には、氏名、所属(公共政策 or 法科)、報告のテーマ、連絡先を、様式自由で記入して下さい。

報告者は、本報告をもって、1月29日期限のレポート提出があったものと認めます。(報告者は改めてのレポート提出は不要)

希望者多数の場合は、報告希望テーマ等を勘案の上、報告者を決めて1月7日中に連絡します。

報告の内容は、10月に示したレポートの課題と同様で、これまでの授業を踏まえ、金融危機の原因や再発防止の考え方、効果と問題、今後の資本市場の在り方等について、報告者自らが具体的なテーマを設定し、何よりも自分の考えをまとめ報告してもらうことを期待します。

(以上)